

令和2年4月22日

当院職員における新型コロナウイルス感染症の発生について

今般、病棟勤務の職員が新型コロナウイルスに感染したことが判明しました。

皆様にはご心配をおかけいたしますが、安全確認に全力で努めておりますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

1. 勤務する職員の概要

病棟看護師 20歳代 女性

2. 経過、症状

4月17日（金）朝	夜勤明けの為、帰宅
19日（日）夜	発熱
20日（月）	PCR検査実施
21日（火）	陽性が判明

3. 感染経路・行動歴

当該看護師は、大阪で陽性が確定した者と濃厚接触していることから、その方から感染したものと判断されます。

- ①当看護師は、病棟のみの勤務で、17日（金）の夜勤明けから勤務はしておりません。
- ②勤務中は、マスク着用および手指消毒にて最大限の注意を払っておりました。

4. 安全確認について

院内の安全確認のために、濃厚接触者の基準には該当しませんが、関係者全てのPCR検査を実施します。

安全確認の検査のため、4月22日（水） は、

外来診療（透析および外来化学療法を除きます）

の受け入れを 一時休止 します。

尚、救急患者や重症者の受け入れは、通常通り行います。

以降の診療等につきましては、京都市保健所の指導のもとに、逐次ホームページなどでご案内いたします。

武田病院
院長 武田 純